

参加無料

ヒバクシャ国際署名をすすめる静岡県連絡会結成総会記念講演 講師・藤森俊希氏

日本被団協事務局次長

核兵器禁止条約の土台をつくった被爆者

—子どもの未来のために私たちの出来ること！



条約採択を握手で喜び合う日本被団協の藤森俊希事務局次長（左）と

カナダ在住の被爆者サーロー節子さん（右）



国連会議で被爆者を代表して
発言する藤森俊希氏

被爆から72年、2017年7月7日、核兵器禁止条約が採択されました。国連の交渉会議が3月と6-7月に開催され、そこで被爆者を代表して被団協の藤森俊希事務局次長が被爆した時の12人家族の体験と被爆者の思いを語り、条約採択の大きな力となりました。藤森氏は、ICANのノーベル平和賞の授賞式にも参加しています。

こうして今、核兵器禁止条約が国連で採択され核兵器廃絶に向かって確かな一歩を踏み出しました！静岡の中でも市町の首長・議長にも署名が広がり運動がすすんでいます。日本政府が条約に参加するよう、ヒバクシャ国際署名をすすめるために連絡会を設立し核兵器のない世界に向けてあゆみをはじめましょう。

会場案内図

日時 **2018年**
4月28日（土）
13:30～15:30
会場 **静岡県教育会館**
4F大会議室



ヒバクシャ国際署名をすすめる静岡県連絡会準備会

(連絡先：県保険医協会054-281-6845、県生協連054-253-5987)